

キャラクター名 トゥエルブ(No.12)	プレイヤー名
-------------------------	--------

シンドローム	ブラックドッグ ブラックドッグ	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	傭兵
オプション		年齢	3	性別	外見は♀
覚醒	生誕	衝動	殺戮	初期侵食率	44 %
出自	人工生命	経験	殺戮の日々	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	12
感覚	2	1	2			5	(非装備時)	12
精神	2	0	0			2	戦闘移動	17
社会	0	0	1			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1	8	RC			交渉		
回避			知覚	1	1	意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
=====装備=====		0	=====			=====
HW:インプラントミサイル	射撃	5r+6		12		範囲(選択)。シリア1回
HW:インプラントミサイル	射撃	5r+6		12		範囲(選択)。シリア1回
HW:リニアキャノン	射撃	5r+7		8		この攻撃に対するドッジ判定ダイス-2個

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
サーチレーダー					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費	
⑥Dロイス:戦闘用人格P		N			
鋼咬 レイジ	P 尊敬	N 憤懣			
黙 風歌	P 執着	N 不快感			
鷺森 小明	P 遺志	N 偏愛			
偽教授	P 好奇心	N 猜疑心			
黒鉄	P 傾倒	N 脅威			
ケセド	P 好奇心	N 不信感			
最大財産P:	2	残り財産P:	0		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定ダイス+Lv個、浸食基本+5							
オリジン:ヒューマン	1	2	マイナ	至近	自身	自動	RB	
効果:	Iフェイト判定+Lv							
ハードワイヤード	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	ブラックドッグ専用アイテムLv個常備化。浸食基本+4							
コンソレイト:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv。(下限7)							
スタンボルト	1	3	メジャー	武器	-	白兵・射撃	-	
効果:	1点以上のダメージで「放心」を与える							
ハイマニューバー	5	4	メジャー	武器	-	白兵・射撃	リミット	
効果:	ブラックドッグIフェイト取得武器で命中+[Lv*5]。シリア1回。							
フルインストール	5	5	インシテブ	至近	自身	自動	100	
効果:	カクトの間あらゆる判定ダイスを+[Lv*3]個。シリア1回。							
ゲットダウン	1	2	リアクション	至近	自身	白兵・射撃	-	
効果:	組合せた判定でドッジを行う							
リフレックス:ブラックドッグ	1	2	リアクション	至近	自身	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv(下限7)							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

外的容姿:ポニーテール及び猫耳センサー、黒の装甲板らしき防具と白の水着を装備した少女に酷似。
 製造:株式会社〇〇製薬
 分類:自律型害虫駆除用機器
 行動:レネゲイドビーイングが感染した完全自律型。
 目的:人間に奉仕、主にゴミ・害虫駆除
 記録:製薬会社の研究所生活に飽きてしまった(本人談:目的をもっと果たしたい)ため、製薬会社から逃亡し、テロリスト駆除活動に従事する。
 UGNエージェントの勧誘により最近UGNに所属し、ジャーム掃除に生きる喜びを見出している(本人談)。
 主な不満:「もっと装備があればもっとご奉仕できるのです!」(本人談)

-補遺-
 エレクトロニカの活動が長時間になると、ブラックコードであるプリシステムから、戦闘モードに移行することが確認されている。
 アンインストールは極めて危険であるため、現在経過観察中(記:UGN日本支部研究チーム)